



2025年2月14日

各 位

会社名 株式会社リニカル
代表者名 代表取締役 秦野 和浩
(コード番号：2183 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員CFO 高橋 明宏
(TEL. 06-6150-2582)

業績予想の修正及び法人税等調整額（益）の計上に関するお知らせ

当社は、2024年11月14日に公表いたしました2025年3月期通期（2024年4月1日～2025年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、2025年3月期第3四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年12月31日）において、法人税等調整額（益）を計上いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正

(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	11,468	250	258	150	6円64銭
今回修正予想 (B)	10,430	△650	△550	△570	△25円24銭
増減額 (B-A)	△1,038	△900	△808	△720	
増減率 (%)	△9.1	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	12,307	725	790	338	14円98銭

2. 修正の理由

以下の理由から売上高が計画に届かず想定を下回ることとなり、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について、2024年11月14日に公表いたしました通期の連結業績予想の修正が必要となったため、上記のとおり修正いたします。

日本において、厳しい国内製薬環境の中、今期の売上に寄与する新規案件の獲得が計画に届きませんでした。また、韓国において、医療ストライキが想定を超えて長期化し、既存案件の進捗遅れや新規案件の獲得が低迷しました。さらに、欧米においては、受注内諾を得ていた案件の開始が遅延したことや、その一部で最終的に試験の不実施が決定される状況が発生したことに加え、新規案件の獲得が計画に届きませんでした。足元では米国をはじめ日本、欧州で契約の締結は進んでおり、来期以降の業績改善に向けあらゆる施策を実行してまいります。

3. 法人税等調整額（益）の計上

繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、回収可能性が見込まれる部分について、法人税等調整額（益）として107百万円を計上いたしました。

4. その他

2025年3月期においては上記の通り業績予想の下方修正が必要な状況となっておりますが、現時点において2024年5月15日に公表いたしました配当予想に変更はございません。

当社は、中長期的な成長による企業価値向上と利益還元のパランスの最適化を図ることを重要施策と位置付け、株主の皆様からお預かりした資本に対して如何に報いるかという視点に立ち、業績を勘案した配当施策を行い、安定的な利益還元の実施を基本方針としております。最終的な剰余金の配当につきましては、上記の方針に則り、当社定款の定めに従い取締役会の決議により2025年6月上旬に決定することを予定しております。

（注）上記の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上